

## 4 - 2 社会教育系施設

### (1) 施設類型概要

#### 1) 施設立地状況

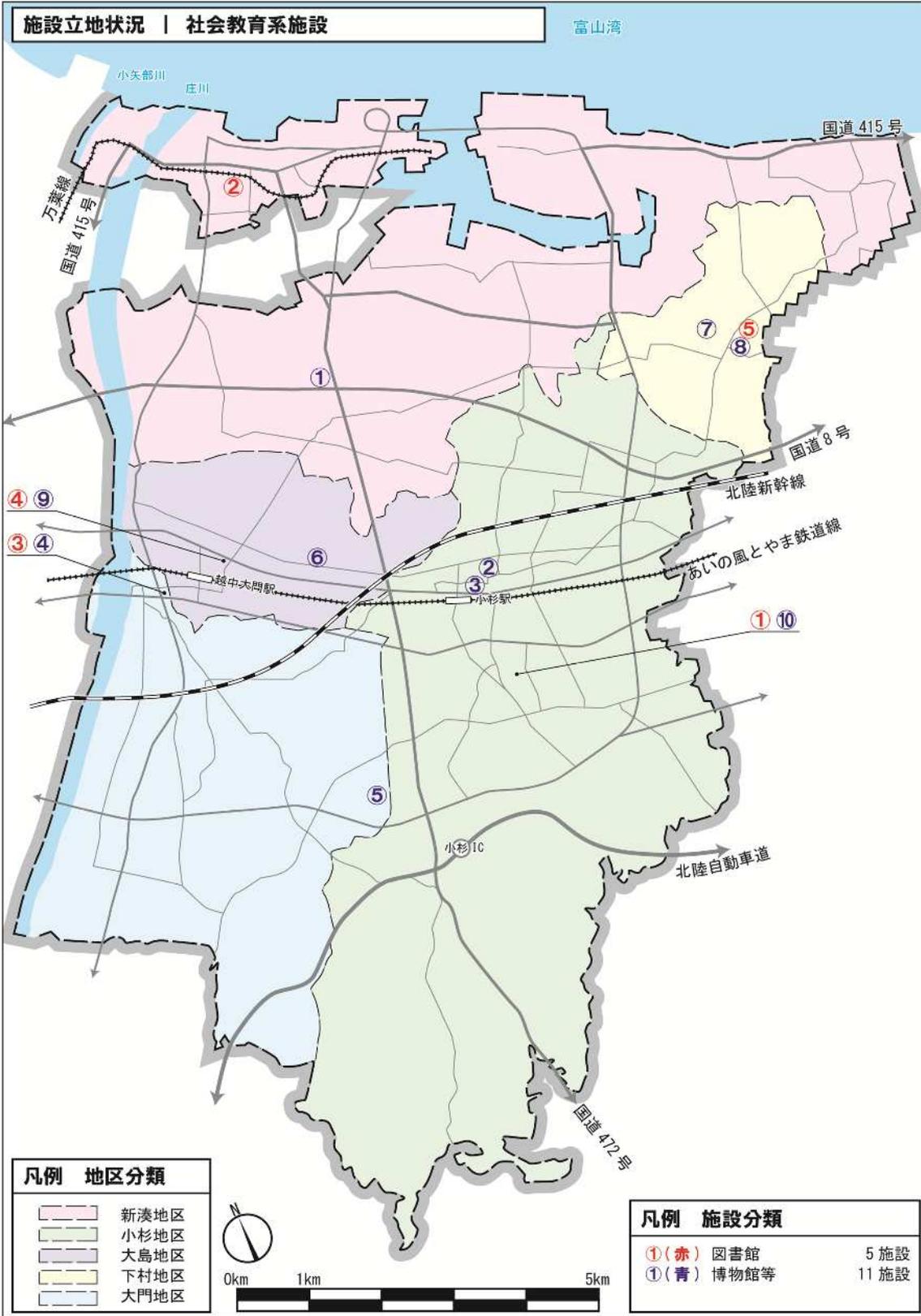
社会教育系施設は、図書館と博物館等からなります。

平成 26 年度においては、本市の図書館は 5 施設あり、各地区に 1 施設立地しています。また、博物館等は 10 施設あり、新湊地区に 1 施設、小杉地区に 3 施設、大島地区に 2 施設、下地区に 2 施設、大門地区に 2 施設立地しています。

構造凡例 S：鉄骨造,RC：鉄筋コンクリート造,SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、W：木造

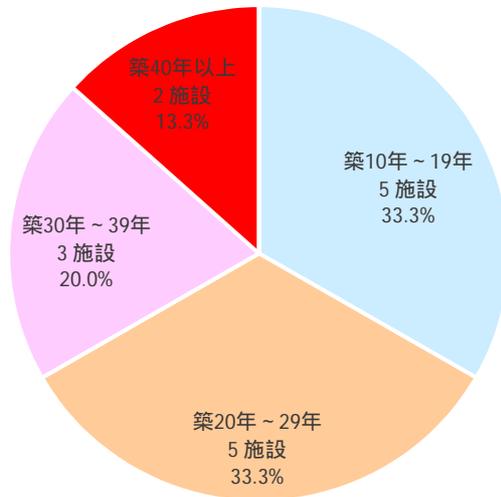
施設分類	施設数		施設名	所有 状況	管理 形態	代表建築 年度	経過 年数	耐震 補強	総延床面積 (㎡)	代表建築 物構造
図書館	5施設	1	中央図書館	市有	市直営	H12	15	不要	2,346.38	SRC
		2	新湊図書館	市有	市直営	S56 (H20改修)	34 (7)	済	2,003.00	SRC
		3	正力図書館	市有	市直営	S62	28	不要	373.00	SRC
		4	大島図書館	市有	市直営	S59	31	不要	436.93	RC
		5	下村図書館	市有	市直営	H14	13	不要	366.00	W
		小 計							5,525.31	
博物館等	10施設	1	新湊博物館	市有	市直営	H10	17	不要	1,993.60	RC
		2	小杉展示館	市有	指定管理	M44	104	未	286.60	W
		3	竹内源造記念館	市有	市直営	S09 (25改修)	81 (2)	済	413.13	W
		4	正力・小林記念館	市有	指定管理	S62	28	不要	122.00	SRC
		5	陶房「匠の里」	市有	指定管理	H01	26	不要	1,189.79	W
		6	大島絵本館	市有	指定管理	H06	21	不要	2,405.75	RC
		7	下村加茂遺跡展示室	市有	市直営	H11	16	不要	38.57	S
		8	下村民俗資料館	市有	市直営	S63	27	不要	113.40	W
		9	埋蔵文化財整理室・考古資料展示室	市有	市直営	S54	36	未	420.67	RC
		10	視聴覚ライブラリー	市有	市直営	H12	15	不要	-	SRC
		小 計							6,983.51	
		合 計							12,508.82	

大島図書館は、平成 27 年 12 月末で廃止  
視聴覚ライブラリーは、平成 27 年度末で廃止



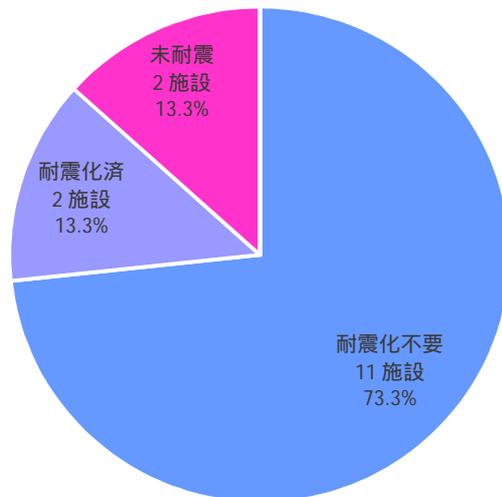
## 2) 経過年数

社会教育系施設で建物を有する施設は 15 施設あり、その建築後の経過年数は以下のとおりです。



## (2) 耐震化率

社会教育系施設 15 施設の耐震化率については、以下のとおりです。



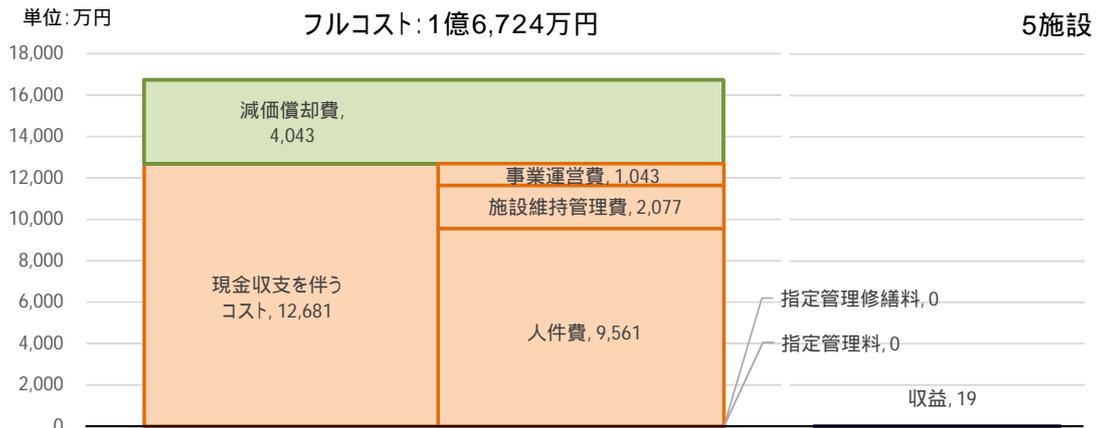
### (3) フルコストの状況

#### 1) 図書館

図書館5施設の減価償却費を含む平成26年度の年間フルコストは、1億6,724万円です。

施設名		合計	1 中央図書館	2 新湊図書館	3 正力図書館	4 大島図書館	5 下村図書館
指定管理料							
指定管理修繕料							
人件費		95,612	46,237	12,901	12,123	11,692	12,660
	報酬	26	26				
	共済費	1,281	305	256	245	237	238
	賃金	23,856	6,768	4,818	4,050	3,627	4,594
	正規職員人件費	70,449	39,139	7,828	7,828	7,828	7,828
施設維持管理費		20,770	9,825	6,622	649	1,893	1,780
	修繕費	529	437		23	43	26
	光熱水費	8,737	6,269			1,028	1,439
	燃料費						
	建物管理委託料	4,882	3,119		626	822	315
	その他の経費	6,622		6,622			
事業運営費		4,966	4,097	227	208	202	232
	その他物件費等	5,459	4,419	250	164	251	375
(A) 現金収支を伴うコスト計		126,807	64,578	20,000	13,145	14,038	15,047
(B) 減価償却費		40,432	12,919	16,280	2,033	2,088	7,112
(C) フルコスト (A)+(B)		167,240	77,497	36,281	15,177	16,126	22,159
利用料金等							
	使用料	194	133	30	13	10	8
	使用料以外のその他収入	194	133	30	13	10	8
(D) 収益計		194	133	30	13	10	8
ネットコスト (C)-(D)		167,046	77,364	36,250	15,164	16,116	22,151

#### 【フルコストの内訳】

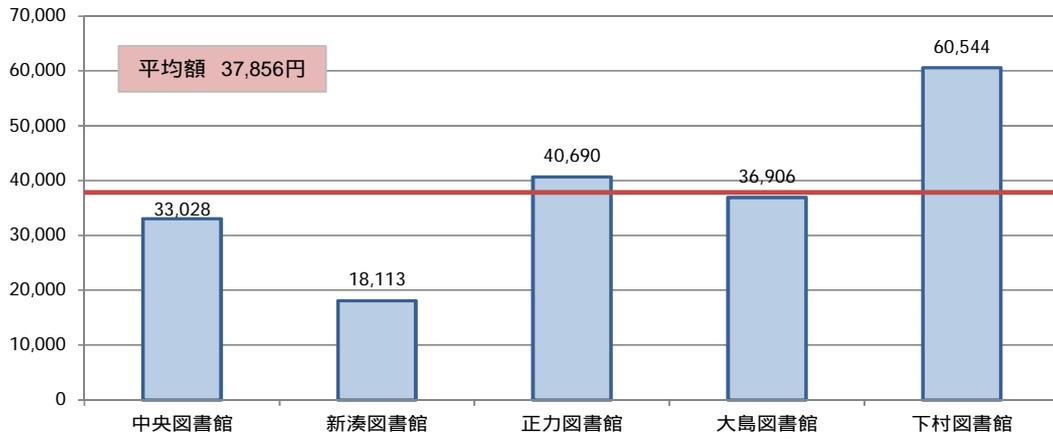


#### 【施設別のフルコスト】



### 【施設別の延床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのフルコスト】

単位:円



## 2) 博物館等

博物館等は10施設あり、平成26年度の年間フルコストは、2億3,623万円です。

なお、施設内施設である正力・小林記念館のコストは大門総合会館に、下村加茂遺跡展示室は下村パークゴルフ場に、視聴覚ライブラリーは中央図書館に、それぞれコストを計上しているため、比較対象から除外しています。

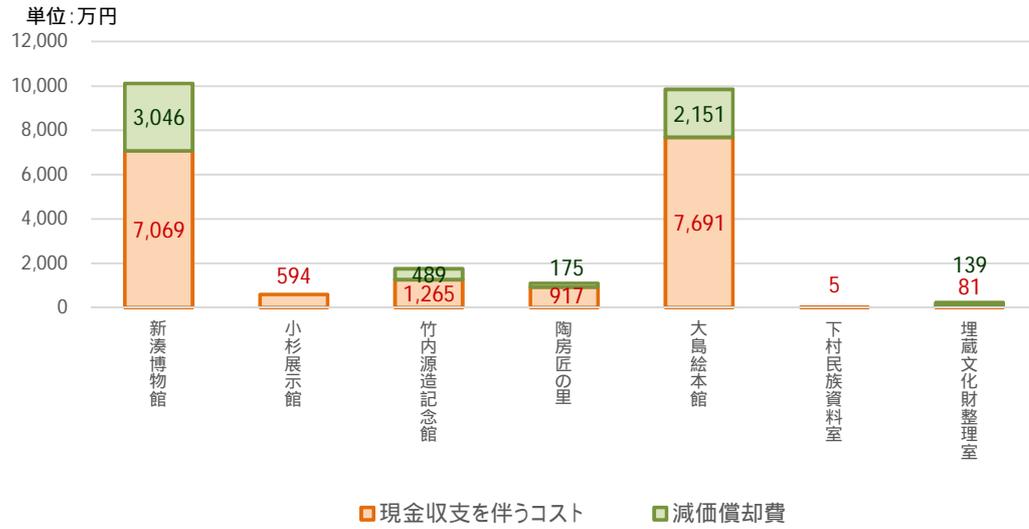
施設名	合計	(単位:千円)								
		1 新湊博物館	2 小杉展示館	3 竹内源造記念館	4 正力・小林 記念館	5 陶房匠の里	6 大島絵本館	7 下村加茂遺跡 展示室	8 下村 民族資料室	9 埋蔵文化財 整理室
指定管理料	86,513		5,498			7,084	73,931			
指定管理修繕料	3,529		31			515	2,983			
人件費	56,451	46,839		9,612						
報酬										
共済費	424	410		14						
賃金	9,060	7,290		1,770						
正規職員人件費	46,967	39,139		7,828						
施設維持管理費	17,944	13,954	411	1,401		1,574			54	551
修繕費	5,195	3,106	411	84		1,574				20
光熱水費	7,964	6,879		619					49	417
燃料費	104	31								74
建物管理委託料	4,681	3,937		698					5	41
その他の経費										
事業運営費	619	619								
業務委託料										
その他物件費等	11,168	9,275		1,632						260
(A) 現金収支を伴うコスト計	176,224	70,688	5,940	12,645		9,173	76,914		54	811
(B) 減価償却費	60,007	30,461		4,889		1,754	21,510			1,392
(C) フルコスト (A) + (B)	236,231	101,149	5,940	17,534		10,927	98,424		54	2,203
利用料金等										
使用料	979	872		107						
使用料以外のその他収入	1,039	178		859			2			
(D) 収益計	2,018	1,050		966			2			
ネットコスト (C) - (D)	234,213	100,099	5,940	16,568		10,927	98,422		54	2,203

施設名	10 視聴覚 ライブラリー
指定管理料	
指定管理修繕料	
人件費	
報酬	
共済費	
賃金	
正規職員人件費	
施設維持管理費	
修繕費	
光熱水費	
燃料費	
建物管理委託料	
その他の経費	
事業運営費	
業務委託料	
その他物件費等	
(A) 現金収支を伴うコスト計	
(B) 減価償却費	
(C) フルコスト (A) + (B)	
利用料金等	
使用料	
使用料以外のその他収入	
(D) 収益計	
ネットコスト (C) - (D)	

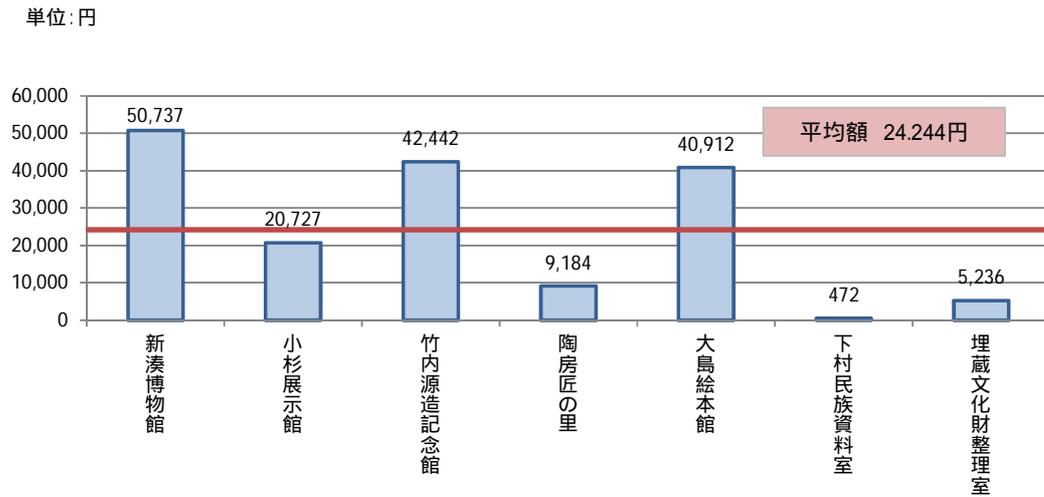
### 【フルコストの内訳】



### 【施設別のフルコスト】

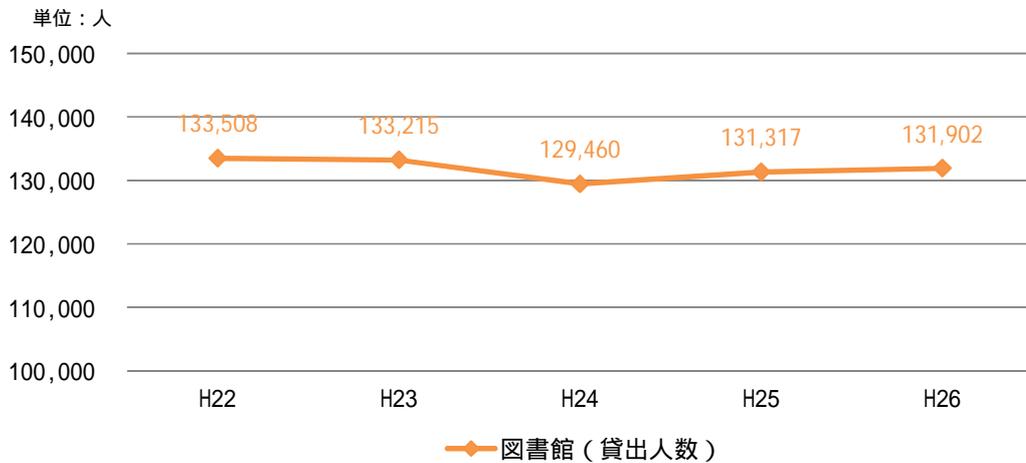


### 【施設別の延床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのフルコスト】

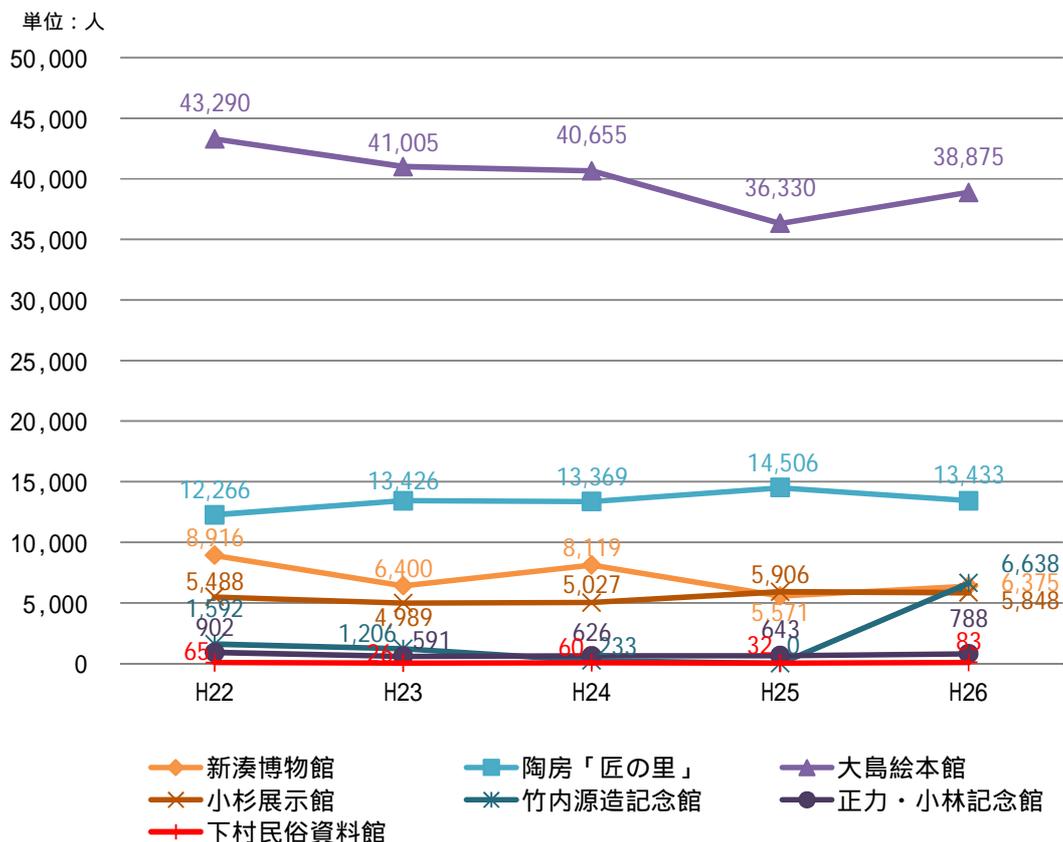


#### (4) 利用者数等の推移

平成 22 年度から平成 26 年度の図書館の図書貸出人数は、平成 24 年度を境に増加に転じており、平成 26 年度で約 131,900 人となっています。



新湊博物館の利用者数については各年度でばらつきがあるものの、全体では減少傾向となっており、平成 26 年度で 6,400 人程度となっています。大島絵本館については微減傾向となっており、平成 26 年度で約 38,900 人となっています。陶房「匠の里」についてはほぼ横ばいで推移しており、平成 26 年度で約 13,400 人となっています。小杉展示館は僅かではありますが増加傾向を示しており、平成 26 年度で約 5,800 人となっています。竹内源造記念館については 1,000 人台だった利用者は、平成 24 年度から 25 年度までの大規模改修を経たりリニューアルオープン後に飛躍的に伸び、平成 26 年度には約 6,600 人となっています。正力・小林記念館及び下村民俗資料館の利用者数については、低い水準で横ばいとなっています。



(5) 利用状況分析

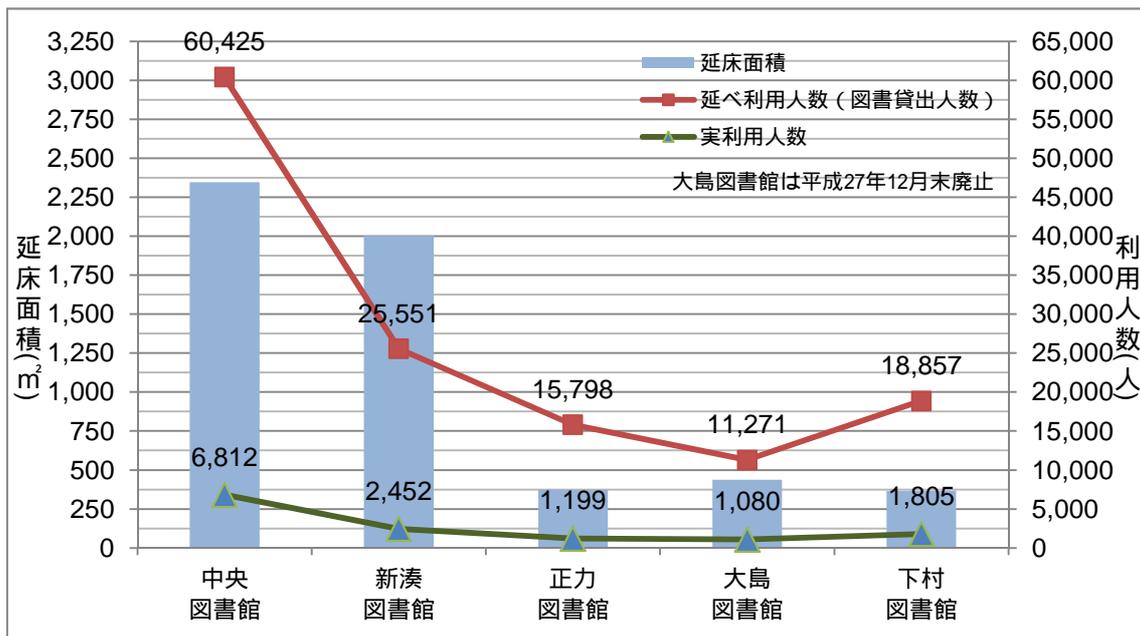
平成26年度の施設分類ごとの利用状況は下記のとおりです。

1) 図書館

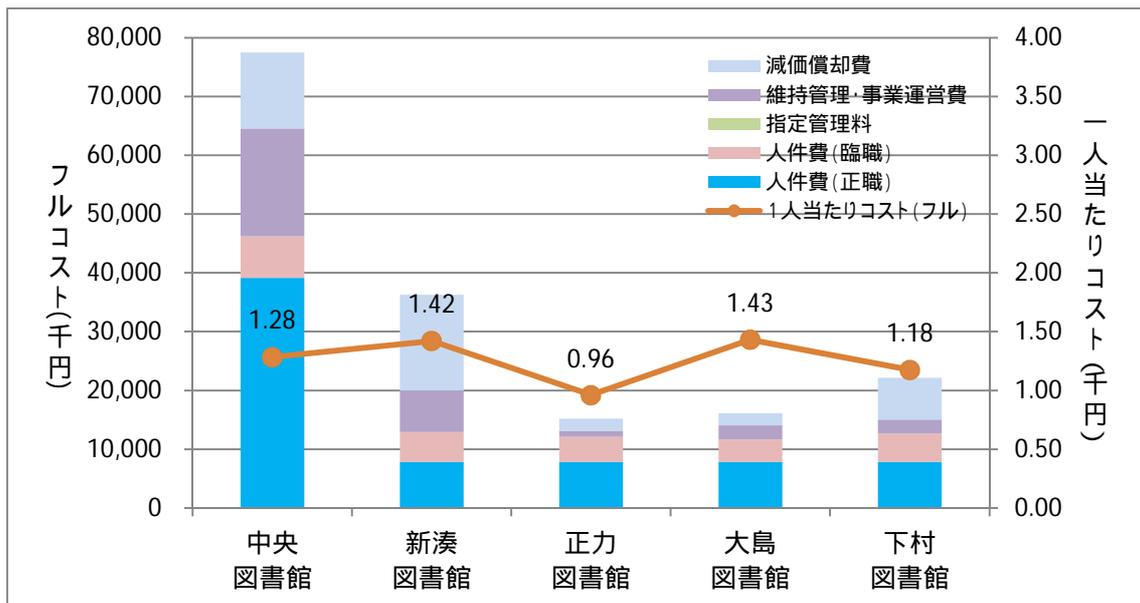
図書館の利用状況は、概ね延床面積の大きさに応じて利用人数が多くなる傾向にあります。下村図書館については延床面積に対する利用人数が比較的多くなっています。

フルコストにおいては、「中央図書館」が最も多く、利用人数(図書貸出人数)1人当たりコストでは「大島図書館」が最も多く、1.43千円となっています。

【延床面積及び利用人数】



【図書貸出人数1人当たりコスト】

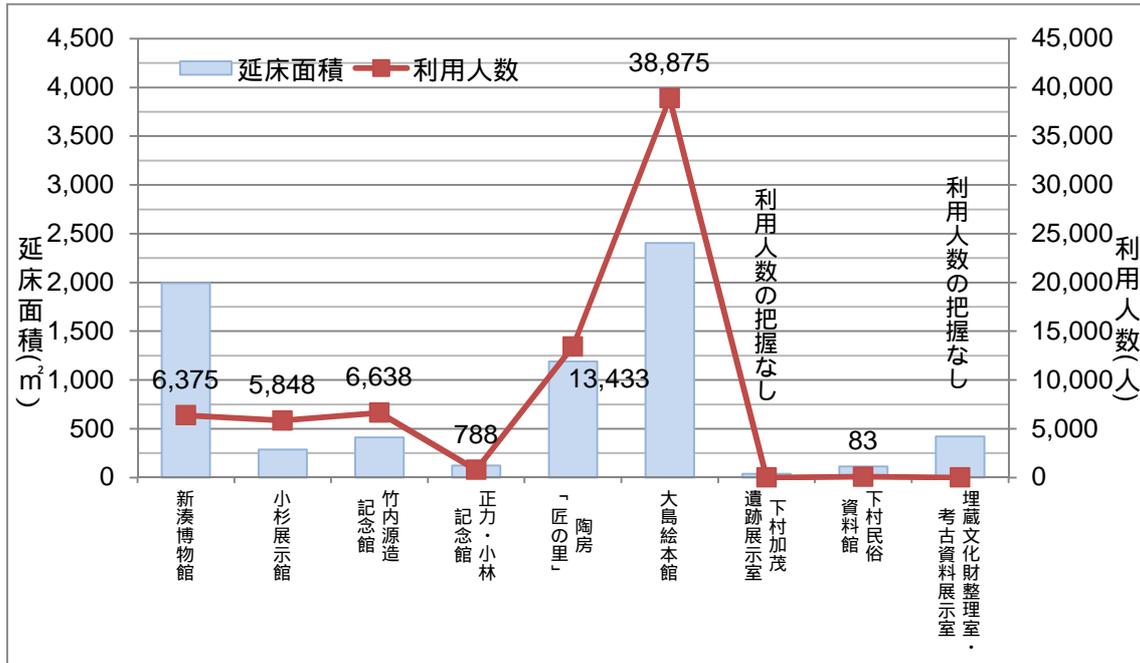


## 2) 博物館等

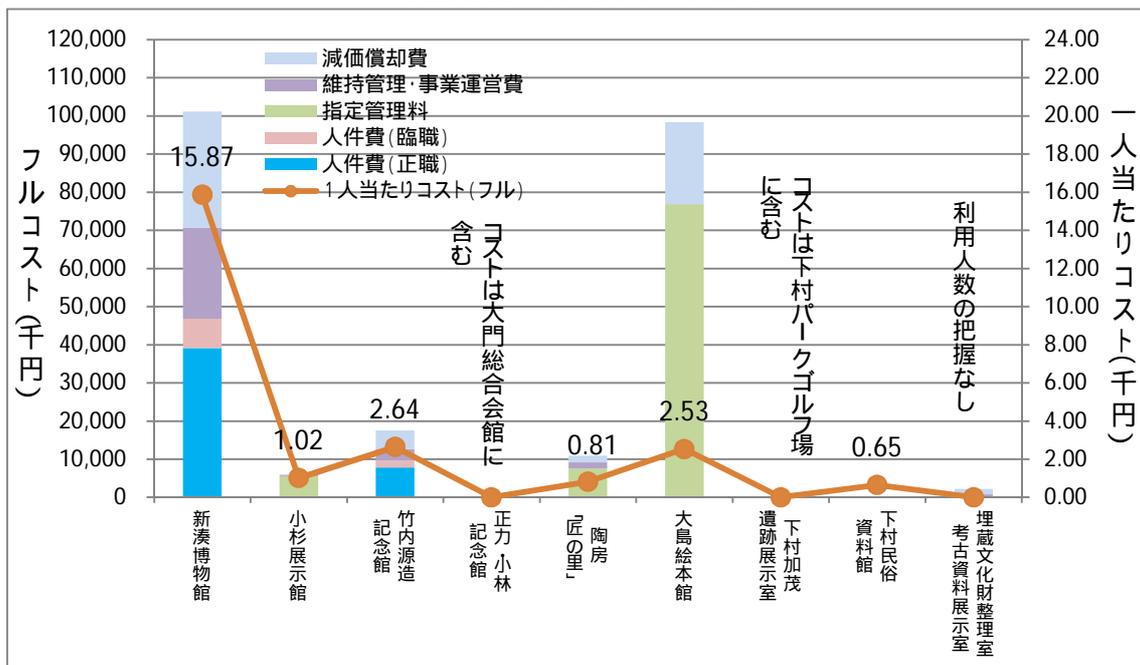
博物館等の利用状況は、概ね延床面積の大きさに応じて利用人数が多くなる傾向にあり、「大島絵本館」(延床面積約 2,400 m<sup>2</sup>)の利用が最も多く、約 38,900 人となっています。

フルコストにおいては、「新湊博物館」、「大島絵本館」が多くなっており、利用者1人当たりコストでは「新湊博物館」が最も多く、15.87 千円となっています。

【延床面積及び利用人数】



【利用者1人当たりコスト】



## (6) 施設の現状

### 1) 図書館

#### 建物状況

- ・新湊図書館は、新湊中央文化会館の施設内施設であり、平成 20 年度に大規模改修を行っており、現在 7 年が経過しています。
- ・廃止した大島図書館を除くその他の 3 施設については、築 30 年以上経過している施設はありませんが、正力図書館（大門総合会館内）は 28 年が経過しています。

#### 利用・運営状況

- ・全体的にすべての図書館での延べ利用人数（図書貸出人数）はほぼ横ばいとなっています。
- ・実利用人数は、すべての図書館で延べ利用人数（図書貸出人数）のほぼ 1 割（約 1 万 3,000 人）となっています。

#### コスト状況

- ・事業運営費を含むフルコストは年間 1 億 6,700 万円であり、年間利用者 13 万 2,000 人で割り返した場合、利用者一人当たり約 1,300 円のコストであることがわかります。
- ・人口減少も踏まえながら効率的な運営を図ることが今後の課題です。

### 2) 博物館等

#### 建物状況

- ・歴史的建造物である小杉展示館は 104 年、竹内源造記念館は 81 年を経過しており、ともに国登録有形文化財であることから、今後も適切な保存を維持していく必要があります。
- ・陶房「匠の里」、大島絵本館、正力・小林記念館、下村民俗資料館、埋蔵文化財整理室・考古資料展示室は、築 20 年以上を経過しています。

#### 利用・運営状況

- ・新湊博物館は、平成 26 年度の年間利用人数が 6,375 人であり、年間開館日数の 291 日で割り返すと、1 日当たりの利用人数は 21.9 人程度となっています。
- ・正力・小林記念館は、大門総合会館の 1 階部分にあり、平成 26 年度の年間利用人数は 788 人となっています。年間開館日数の 347 日で割り返すと、1 日当たりの利用人数は 2.3 人程度となっています。

#### コスト状況

- ・平成 26 年度の新湊博物館のフルコストは 1 億 115 万円、陶房「匠の里」で 1,092 万円、大島絵本館で 9,842 万円となっています。利用者 1 人当たりのコストに換算した場合、新湊博物館で 15.87 千円、陶房「匠の里」で 0.81 千円、大島絵本館で 2.53 千円と、コストに相当の格差があり、集客力に対するコストが課題です。